HARDOC

県民・事業者・行政が一体となって

トライアングル

第 3 4 号

兵庫県フロン回収・処理推進協議会 広 報 紙 2004.12 発行 編集発行 推進協議会事務局

平成15年度オゾン層等監視結果

平成16年7月29日に、環境省より「平成15年度オゾン層等の監視結果に関する年次報告書について」と題した記者発表がありました。

これは、平成15年度のオゾン層破壊の状況や、CFC等の大気中濃度の状況等の監視結果について取りまとめたものです。主な内容は次のとおりです。

1. オゾン層の状況

- ・ 全体的なオゾン全量は、1980年以前(1964-1980年の平均)に比べて 少ない状態が続いており、特に高緯度域の春季において著しく減少しています。日 本上空でも、札幌、つくば及び鹿児島において長期的な減少傾向が見られ、その傾 向は札幌において最も大きくなっています。
- ・ 2003年の南極域上空のオゾンホールは、例年よりも発達時期が早く、オゾン欠損量(破壊量)は過去最大、面積は過去2位でした。近年の状況を見ると、オゾンホールの規模は、やや鈍化したものの長期的には依然として拡大の傾向が続いており、南極域のオゾン層は深刻な状況にあります。

2 . <u>CFC等の大気中濃度の状況</u>

- CFC-12の濃度は1990年代後半以降はほぼ横ばい、CFC-11、113
 については、減少してきています。一方、HCFC(ハイドロクロロフルオロカーボン)やHFC(ハイドロフルオロカーボン)の濃度は増加の傾向にあります。
- ・ 現在のCFC等オゾン層破壊物質の大気中濃度は、1970年代に比べてかなり高い状況にあり、成層圏オゾン層の状況が改善されるためには、これらの物質の濃度が大幅に低下することが必要です。

3. 太陽紫外光の状況

・ 1981年の観測開始以来、札幌、つくば、鹿児島及び那覇における有害な紫外光

(UV-B)量の観測値に大きな変化傾向は見られません。

・ オゾン全量の減少に伴いUV - Bの地上照射量が増加することが確認されていることから、1970年代に比べて、オゾン全量が明らかに減少している地域においては、UV - B量は増加しているものと考えられます。

また、オゾン層の現状を広く一般の方々に知ってもらうため、今年度から上記監視結果等を分かりやすく解説したパンフレットを作成し、配布することとしました。

(事務局から各会員に1部ずつ送付しています。なお、環境省ホームページでも掲載されています。環境省HP:http://www.env.go.jp/earth/ozone/h16pamph/index.html)

平成15年度の業務用冷凍空調機器から のフロン類の回収量等の集計結果

平成16年11月19日に、環境省より「フロン回収破壊法に基づく平成15年度の業務用冷凍空調機器からのフロン類の回収量等の集計結果について」と題した記者発表がありました。

フロン回収破壊法では(業務用冷凍空調機器については平成14年4月から施行)、機器の廃棄時の冷媒フロン類の回収が義務付けられており、第一種フロン類回収業者(廃棄される業務用冷凍空調機器から冷媒フロン類を回収するため登録している業者)は毎年度、前年度に回収したフロン類の量等を都道府県知事に報告し(法第22条第2項)、都道府県知事はその報告に係る事項を主務大臣(環境大臣及び経済産業大臣)に通知しなければならないとされています(法第22条第3項)。さらに、主務大臣は、この通知に関する情報を整理して、特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の状況等の情報を公表することとされています(法第73条)。

今回、上記規定に基づき、平成15年度分の第一種フロン類回収業者からの報告について都道府県知事から通知が行われ、それを取りまとめた結果が公表されたものです。

回収量等の集計結果

フロン回収破壊法に基づく第一種フロン類回収業者によるフロン類の回収量等の 平成15年度分の集計結果は表1のとおりである。

表1 第一種フロン類回収業者の回収量等の報告の集計結果(平成15年度分)

		CFC	HCFC	HFC	合 計
回収した第一種特定製品の台数 (台)		244,827	558,709	62,342	865,878
		(20,386)	(37,070)	(4,940)	(62,396)
回収した量	(kg)	337,740	1,457,827	93,654	1,889,221
		(12,865)	(65,143)	(5,802)	(83,810)
15年度当初の保管量	(kg)	27,054	77,833	5,579	110,466
		(1,376)	(2,752)	(248)	(4,376)
破壊業者に引き渡された量(kg)		263,767	1,173,124	71,727	1,508,617
		(10,096)	(53,315)	(5,131)	(68,542)
再利用された量	(kg)	66,078	257,223	12,246	335,547
		(467)	(11,187)	(594)	(12,248)
15年度末の保管量	(kg)	34,942	105,315	15,259	155,516
		(3,678)	(3,393)	(325)	(7,396)

注:()内の数値は、それぞれ兵庫県内における集計結果。また、小数点未満を 四捨五入したため、表中の数値の和は必ずしも合計欄の値に一致しない。

また、前年度と比較した結果は表2のとおりである。

表 2 前年度との比較

	平成 1 5 年度	平成14年度	増減
回収した第一種特定製品の台数 (台)	865,878	826,720	39,158
	(62,396)	(48,683)	(13,713)

回収した量	(kg)	1,889,221 (83,810)	1,958,230 (78,668)	-69,010 (5,142)
年度当初の保管量	(kg)	110,466 (4,376)		
破壊業者に引き渡され	た量(kg)	1,508,617 (68,542)	1,414,226 (57,144)	94,392 (11,398)
再利用された量	(kg)	335,547 (12,248)	420,725 (16,703)	-85,178 (-4,455)
年度末の保管量	(kg)	155,516 (7,396)	123,278 (4,821)	32,238 (2,575)

注:平成14年度はフロン回収の最初の年度であったため、年度当初保管量の報告はない。

今後の取り組み

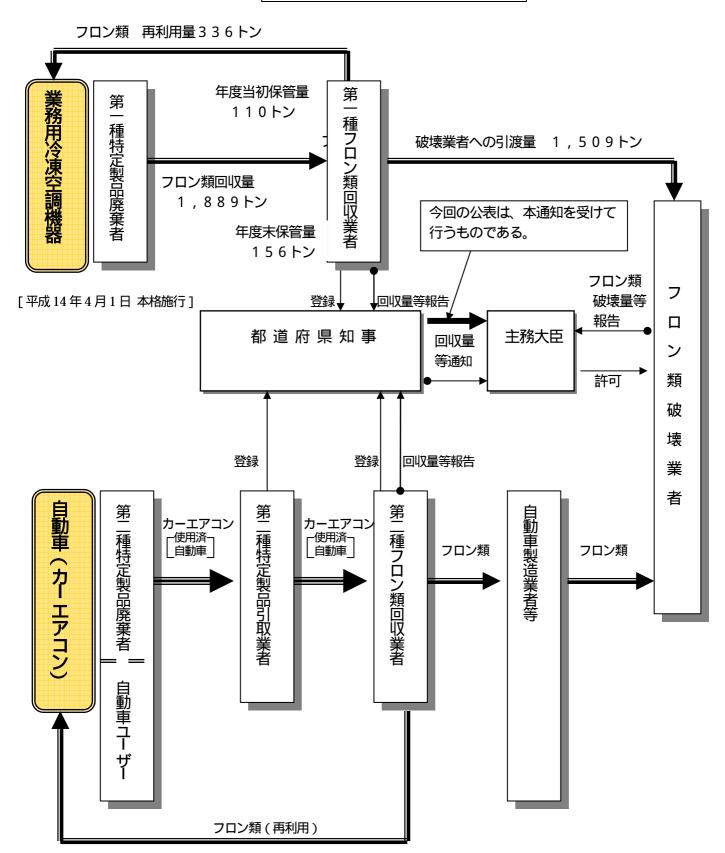
フロン回収量が前年度から減少しており、またフロン回収率も低調であると推定される(注1)ため、フロン回収の徹底に向けて一層の取組が必要である。このため、環境省では、フロン回収の推進方策について、制度見直しも視野に入れて検討を進めており、今年度内にも改善方策に関する選択肢の整理をしたいと考えている。

- (注1) 業界等の推計によれば、平成15年度に廃棄された業務用冷凍空調機器中には、約6,800トンの冷媒フロン類が含まれていたと見込まれている。この数字を基にすると機器の廃棄時の冷媒フロン類の回収率は約28%と推定される。
- (注2) フロン類破壊業者からの報告は集計結果(平成16年6月21日公表) によれば、平成15年度に第一種フロン類回収業者からフロン類破壊業者が引き取ったフロン類の量は、約2,022トンであった。この量は、今回の第一種フロン類回収業者の報告による破壊業者への引渡量約1,509トンと比べると、134%である。この差の中には、機器の廃棄時以外の修理・整備時に回収された冷媒が相当量含まれているものと推測される。
- (注3) 第二種フロン類回収業者(カーエアコン関係)からのフロン類の回収量 等の報告が都道府県知事等によって集計され、主務大臣あてに通知され ており、今後、12月をめどにこれらを取りまとめた上で公表する予定 である。

フロン回収破壊法のシステム

(第一種特定製品からの平成15年度フロン回収量)

対象:冷媒用CFC、HCFC、HFC



[平成14年10月1日 本格施行]

6,473.190 176.460 年 (を) (を) 61,300 145,000 105,000 318,000 318,000 49,000 497,000 497,000 695,000 1,098,400 1,098,400 1,098,400 222,800 222,800 698,657 75,000 36,500 41,410 311.400 27.000 128.300 128.300 128.300 10.0000 10.000 10.000 10.000 10.000 10.000 10.000 10.000 10.000 10.00000 10. 833.900 116.000 49.900 192.400 再利用量 (kg) 1,054.420 358.820 839.600 343.470 124.000 105.400 343.000 1,172.000 959.820 3,289.780 2,510,000 9,117,000 4,632,532 292,500 183,140 318,000 152,000 479,500 235,785 97,000 9,686,700 4,960,040 1,084,200 8,378,000 1,973,300 1,973,300 154,100 241,540 3,332,000 555,740 780.300 164.900 112.000 199.800 308.400 ,995.100 111.240 184.700 341.280 314.800 345.000 51.200 449.900 破壊業者 引渡量 (kg) 2,357.000 429.800 年度当初 保管量 (kg) 504.000 468.000 223.810 66.030 16.600 40.000 20.000 000 49.370 180.000 58.680 68.150 88.800 23.400 25.000 63.800 10.000 81.000 34.760 80.200 123.500 14.260 20.000 1.100 153.000 102.000 22.0 307.6 569.0 75.(667.(248.(65. 26. 50. 7,789,640 649,910 953,400 328,000 1,328,000 1,323,000 1,044,010 3,448,700 2,650,000 2,650,000 2,973,000 1,044,010 1,044,010 3,448,700 2,973,000 1,01,080 1,01,080 1,031,162 1,031,162 1,038,500 7,695,770 7,695,770 1,257.900 9,198.000 5,802.000 1,997.55 1,994.400 181.740 3,653.000 3,653.000 1,074.300 1,550.000 1,550.000 1,550.000 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,574.900 1,180.200 438.000 140.600 655.300 491.700 回収量 (kg) 373 1,229 69 265 234 360 6,000 6,000 797 2,729 468 468 131 211 230 70 70 400 400 455 2,717 105,314,972 62,342 回公司 数型 4,654 2,016.200 6,540.000 3,393.000 590.180 7,957.000 6,982.000 4,821.515 1,969.390 563.685 1,153.000 863.890 3,594.220 915.000 1,630.600 1,630.600 1,029.000 1,087.600 4,757.000 3,810.000 1,896.758 2,577.090 2,454.793 1,985.500 724.600 1,509.000 1,851.300 535.100 4,304.000 606.062 1,010.000 1,252.460 ,182.000 866.700 765.400 2,920.830 1,075.880 1,021.200 金子 (kg) 9,611.140 3,598.520 6,559.480 2,200 2,200 5,272.000 5,272.000 5,272.000 7,562.376 4,357.330 13,392.000 14,490.660 4,766.020 1,317.000 1,317.000 1,317.000 1,317.000 1,318.900 2,349.969 17,786.960 11,179.486 2,543.000 17,436.960 17,36.960 2,834,600 5,606,000 11,187,000 1,269,220 431,400 786,480 1,450,060 5,871,000 5,211.800 1,821.250 1,896.700 3,612.080 2,689.900 2,048.200 1,498.000 3,920.800 2,067.300 2,686.200 2,568.000 2,290.200 1,272.600 77,832.878 1,173,123.818 257,223.446 再利用量 (kg 50,788,000 206,707,000 94,633,669 11,639,796 8,877,280 14,077,000 44,157,000 14,077,000 94,725,218 20,770,410 6,380,200 20,092,410 6,297,000 4,435,400 9,791,000 32,109,000 13,141,796 33,254,780 58,212,000 27,782,900 95,610,000 53,315,000 7,472,730 10,085,300 5,535,860 5,821,498 5,821,498 17,811.443 16,128.500 4,555.800 10,522.000 7,154.700 5,121.000 36,388.400 4,883.378 6,823.500 13,287.420 7,202.400 6,895.000 6,761.200 15,366.200 17,987.380 3,847.560 破壊業者 引渡量 (kg) 都道府県別回収 2,257.065 2,194.300 614.300 754.000 1,738.400 82.000 3,045.100 556.720 1,667.030 231.300 1,588.100 1,220.430 1,273.000 2,870.000 4,092.000 1,235.618 3,826.450 3,300.000 3,596.000 1,348.108 1,348.108 1,348.108 1,348.108 1,348.108 1,348.108 1,348.108 1,358.100 1,358.100 1,348.108 1,358.100 1,358.10 1,821.600 2,752.000 2,752.000 397.450 460.900 686.520 198.415 712.400 3,045.100 556.720 1,150.100 1,715.370 年度当初 保管量 (kg) 752.870 945.800 3,876 9,205.700 6,252 16,932,400 558,709 1,457,826.868 7 34,241,000 21,365,312 36,362.750 64,658,000 63,545,000 12,455,681 9,711,000 9,711,000 12,455,681 9,711,000 12,455,681 12,455,681 12,455,681 12,455,681 12,456,600 124,661,272 17,884,600 54,115,400 17,884,600 10,785,900 65,143,000 65,143,000 65,143,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 66,286,000 18,608.100 6,714.300 12,775.000 11,188.400 7,641.400 42,859.100 6,753.970 8,580.100 28,852.320 8,290.660 9,624.900 27,083.390 9,461.000 7,025.100 16,973.000 590 微光 回収量 (kg) 38,380.0 16.436. 回坂敷品の桜棚の一個大学の一個大学の一個大学の一個大学を 12,979 2,458 5,843 12,073 40,651 37,070 1,487 2,282 1,054 1,242 7,256 8,109 1,073 8,360 2,327 1,267 3,912 2,556 3,876 6,252 21,669 852 1,422 11,483 1,051.000 569.071 946.450 628.430 358.000 251.700 2,416.000 1,606.845 195.000 1,891.000 3,445.090 305.760 98.200 334.710 263,766.861 | 66,077.670 | 34,941.848 1,783.260 389.485 1,361.000 276.700 970.000 562.000 1,161.000 677.020 443.970 159.200 3.678.00 条金 金 金 (Fg) 1,351 698.000 342.000 26,716.600 848.200 39.010 122.900 854.950 140.000 152.000 365.000 172.000 554.150 637.130 5,399.000 57.000 418.000 933.600 321.000 1,639.700 4,837.780 134.600 6,819.000 467.000 115.800 767.700 1,250.600 1,621.000 236.300 122.400 828.700 33.300 87.800 419.790 78.300 8.540 113.700 258.000 983.670 211.700 357.300 再利用量 (kg) 3,620,800 21,034,000 404,635 554,100 262,890 259,100 8,042,000 6,330.000 46,699.000 24,006.590 3 1,465.200 1,783.000 3,45,000 2,463.290 654.150 921.100 443.100 7.119.000 2.037.300 837.500 112.300 2.94.500 2.988.830 破壊業者 引海量 (kg) 8,563.180 1,151.000 34.000 984.000 6,578.000 7,273.790 3,522.370 15,368.000 580.800 6,720.000 12,187.130 795,080 238,355 273,800 284,060 318,000 197,400 829,000 694,031 1,438,810 914.000 872.000 1,244.000 628.870 278.730 138.025 553.000 191.000 96.440 1,192.490 2,300.159 253.001 2,300.159 77.300 242.900 983.000 1,376.000 55.150 71.600 34.650 64.375 3,238.400 106.915 83.900 449.000 337,739,899 27,053,570 年度当初 保管量 (kg) 539.600 123.000 280.700 311.000 438.900 104.600 7,317.000 47,723.000 50,771.340 2,478.640 1,242.970 2,454.955 2,594.955 2,594.955 2,594.955 2,588.000 6,433.000 3,428.830 27,840,000 12,865,000 564,815 710,000 319,480 6,330,000 1,819.200 1,605.500 8,643.000 9,762.500 1,331.000 240.300 3,423.000 12,140.100 220.760 1,086.400 7,200.700 14,158.980 956.800 6,972.000 3,294.330 3,667.140 21,204.000 1,404.300 4,149.200 3,789.200 回収量 (kg) 1,175 1,877 3,237 244,827 回坂襲品 仏数 (元) 2,267 7,832 764 727 1,362 17,025 3,413 8,786 23,467 932 1,957 1,872 1,635 15,175 237 237 550 550 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

平成16年度フロン回収技術講習会 開催!

当推進協議会の平成16年度フロン回収技術講習会が、去る平成16年9月17日(金) 兵庫県農業共済会館大ホールにおいて、4名の講師の方々をお迎えして開催いたしました。 ここでは、その概要を報告いたします。

平成16年度フロン回収技術講習会 概要

- 1.日 時 平成16年9月17日(金) 13:30~16:45
- 2.場 所 兵庫県農業共済会館 大ホール
- 3. 出席数 58会員(80名)
- 4.内容
 - (1)「フロン回収破壊法の施行状況と今後について」兵庫県健康生活部環境局大気課指導・規制係 課長補佐兼係長 佐藤 善己 氏



(2)「自動車リサイクル法について」

兵庫県健康生活部環境局環境整備課廃棄物指導係 主査 中田 昌 氏



(3)「フロン類回収装置の構造と仕組みについて」 タスコジャパン株式会社空調事業部 次長 三井 文彦 氏



(4)「冷媒フロンの処理について」

兵庫酸素株式会社フロン事業部 課長 中野 耕作 氏



当日は、多くの会員の皆様にお集まりいただき、また、講師の方々の熱心なご講演によって、たいへん有意義な講演会となりました。

この場をお借りしてお礼を申し上げます。

この講習会は年1回開催を行うこととしています。ぜひ受講してみたい講義内容などのご要望等がありましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。来年度以降の開催にあたり参考にさせていただきたいと思います。

事務局だより

気が付けば、すでに師走…月日の経つのは早いもので、平成16年もまもなく終わりを 告げようとしております。

「フロン回収破壊法」が施行されてから、もうすぐ3年が経過することになりますが、 第二種特定製品であるカーエアコン(使用済自動車)については、来年1月から「自動車 リサイクル法」に移行され、シュレッダーダストやエアバック類のリサイクルと合わせて フロンの回収、破壊が行われることになります。

昨年度に当協議会で作成しました「フロンを回収しよう!」のパンフレットは、「自動 車リサイクル法」施行前に作成したものであるため、現在、改訂の作業を進めています。

また、当協議会のホームページについても、リニューアルの準備を進めています。

パンフレットやホームページが完成しましたら、会員の皆様方にお知らせいたしますので、ぜひご活用ください。

兵庫県フロン回収・処理推進協議会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1(兵庫県健康生活部環境局大気課内)

TEL(078)362-3284 FAX(078)362-3966

http://www.bekkoame.ne.jp/ro/fron